

カリヨンの丘

Hill of carillon

『自立し、自ら将来を
切り拓ける生徒の育成』

2023・7・26 (Wed) NO.4

成長できる夏休みに

教頭 岩本 宜之

4月からの教育活動を振り返ってみると、運動会をはじめ様々な行事で生徒一人一人が輝きを見せた1学期でありました。これもひとえに、保護者や地域の皆様のご理解とご協力があったとのこと、心より感謝いたします。

さて、いよいよ明日から、夏休みとなります。夏休みは言うまでもなく、生徒たちの生活の場が学校から離れて、家庭や地域に移ります。学校での生活は時間割が決まっています、時間通りに過ごすことはできますが、休み中は自らの手で「自分の時間割」を作らなければなりません。夏休みの生活の中には、学校では経験できない、様々な社会体験や自然体験の場も広がっています。これらの体験は机に向かって学ぶことのできない貴重な学習であり、社会性を培ったり、見聞を広めたり、豊かな感性を育むことができます。明日から始まる25日間という時間を活用して、自分なりに課題をもった生活や体験をしてほしいと思います。

そして、2学期には、さらにたくましく成長した姿を見せてくれることを期待しています。

最後になりますが、日本全国で猛暑日が続いております。熱中症への対策もさることながら、終息していない新型コロナウイルス感染症等への対策も忘れずをお願いいたします。保護者の皆様にとりまして、健康で心豊かな夏休みになりますようお願いしております。

いつもと同じつまらない景色が・・・

教諭 渡部 知也

夏休みを前に、紹介したいことがあります。Amazonのカスタマーレビューにある「いつもと同じつまらない景色が違って見える」と題された文章です。投稿日時は2017年5月4日。商品は「ゼルダの伝説 ブレスオブザワイルド」というゲームソフト。以下に部分抜粋します。

所謂リーマンと呼ばれる社会人です。通勤ラッシュに揉まれ、顧客にも上司にも頭下げ、後輩の育成押し付けられて色々やってる内に連日残業。何故あの時 Switch を手に取ったか今でもよくわからない。ただビール片手に、つまらなければ売れば良いと思って本体とゼルダを購入した。出勤日だった昨日、電車の窓から見えた名前も知らない山を見て、「登れそう」と思った瞬間、涙が溢れて止まらなかった。傍にいた同世代のリーマン達には「なんだコイツ」と思われた事だろう。このゼルダは、俺が忘れた「挑戦と報酬」を与えてくれる。地図無き世界を自由に探索できる、ワクワクする冒険が体験できる。同世代の俺達は明日を凌ぐために日々病んでいる。だが人生に失望しないでくれ。こんな所に、俺が望んでいた冒険があったんだと。

この投稿は、ユーザーの間で語り草となっています。なんとオーストラリアでは、このレビューをインスパイアしたコマーシャルが制作されたほどです。決して「みんな、家に籠もってゼルダやろうぜ!」と誘っているわけではありません。割と時間のある『夏休み』という機会に、見慣れているはずの景色を眺めてみませんか、という提案です。見えているけど行ったことがない、知っているけどやったことがない、聞いたことあるけど食べたことがない——結構、思い当たりませんか。

2学期が始まってしまうとそんな余裕はないし、次の長期休みである冬休みには自転車に乗れません。自転車に乗って、目に見える遠くへ、ひと夏の大冒険。きっと、何か得るものがあると思います。ただし、くれぐれも熱中症と交通事故には気を付けてください。

地域の皆様方との清掃活動！

6月13日（火）に三ツ石老友会の皆様と「地域清掃」を行いました。ふるさとの地域を清掃することで、地域の一員としての意識をもち、自然を大切に作る心とボランティア精神を培うことなどを目標に行う教育活動の一環です。生徒数は少ないですが、当別地区の景観を維持するためにもコツコツと地道な活動を継続させていきます。ゴミは、空き缶やペットボトル、吸い殻等、合計4袋にもなりました。当日、ご協力いただきました三ツ石老友会の皆様と第一つぎクラブの皆様からは当日、ジュース等の差し入れをしていただき、ありがとうございました。



三ツ石老友会の皆様と

全校生徒で協力して頑張りました！

海浜清掃活動でも大活躍！



7月22日（土）には、大当別川の河口周辺の海岸で清掃活動を行いました。例年は、石別小学校と行っている活動ですが、今年は日程が合わず単独での活動となりました。海岸には、発砲スチロールやプラスチック、空き缶やペットボトルなど様々なゴミが漂着していました。集めたゴミ袋は30袋以上。先月行った地域清掃と合わせ、自分たちが住む地域に大いに関心を寄せることができました。海岸には、観光客もおり、地元の中学生の活動に感心してくださり、お褒めの言葉もかけてもらいました。

職業体験！働くことの大変さを実感！

7月20日（木）に2・3年生が職業体験学習に出かけました。ご協力いただいた北斗市の「クッキーハウス」様、「六輪村」様、「上磯漁業協働組合はまなす支所」様には、短い時間ではありましたが、仕事のやりがいや働くうえで大変なことなどをわかりやすく説明していただきました。生徒たちは現在、実際に見て、聞いて、体験したことをこれからの自分にどうやって活かせるかまとめの作業をしています。「勉強になった！」「大変さがわかった！」と話していましたが、自分の将来を見据える上で有意義な時間となりました。



【クッキーハウスでのパン作り】

【六輪村での収穫作業】

【はまなす支所でのわかめの選別作業】

「ひまわりの絆プロジェクト」とは、当時4歳の男の子が、京都府で起きた交通事故で亡くなり、その男の子が育てていた「ひまわりの種」を『悲惨な交通事故が二度と起きないように』と願い、全国でひまわりを开花させることで、命の大切さを学ぶ取り組みです。本校でも種を分けてもらい、毎年取り組んでいます。二度と悲惨な交通事故が起こらないように願いを込め、一つ一つ丁寧に植えました。



【僕らのひまわり！大きく育て！！】

届け！！わたしたちの交通安全への願い！！



6日には、北斗市内全域で交通安全「旗の波運動」が実施されました。全校生徒が道行くドライバーに「交通安全」のカードを掲げ、事故の無い安全運転を呼びかけました。ドライバーの方も生徒たちに向かって挨拶をしてくれ、生徒も大喜び。夏休みに向けて、交通安全の意識を高めることができました。

8月の主な行事予定 事故のない充実した夏休みに！

3	(木)	夏期講習会①(8:30~11:10) 11:15下校	15	(火)	学校閉庁日
8	(火)	夏期講習会②(8:30~11:10) 11:15下校	18	(金)	夏期講習会③(8:30~11:10) 11:15下校
10	(木)	学校閉庁日	21	(月)	2学期始業式
11	(金)	学校閉庁日 山の日	22	(火)	全校集会・委員会活動
12	(土)	学校閉庁日	23	(水)	1A・2A・3A合同国語(スピーチ発表会)
13	(日)	学校閉庁日	24	(木)	資源回収日・北斗市PTA理事会
14	(月)	学校閉庁日	25	(金)	ALT来校